

2024年度

# 日本フードシステム学会大会

2024年6月22日(土)・23日(日)  
九州大学伊都キャンパスウエスト5号館



## 6月22日(土)

9:30～9:40 大会実行委員長挨拶 前田幸嗣(九州大学)  
9:40～10:00 会長講演 茂野隆一(筑波大学)  
10:00～16:50 シンポジウム

### 農福連携から考える オルタナティブな農業とフードシステムの未来

座長 小柴有理江(農林水産政策研究所)、川手督也(日本大学)  
第1報告 農福連携が拓く6次産業化等を通じた農業の新しい可能性  
吉田行郷(千葉大学)  
第2報告 農福連携における6次産業化、ブランディング、販路開拓の実際  
川田勝也((株)エススリーブランディング)  
第3報告 農福連携の展開によりユニバーサル化する農業とフードシステムの展望  
中本英里(農研機構西日本農研センター)  
第4報告 未来のケアのカタチとしてのケアファーム：エビデンスと実践から  
岡村毅(東京都健康長寿医療センター研究所)  
コメンテーター 渡邊桃代(農林水産省)、作田竜一(宮城大学)

17:00～17:30 総会報告・学会賞授賞式  
17:30 閉会  
18:00～20:00 懇親会(ビッグどら)

## 6月23日(日)

9:00～12:00 個別報告  
13:30～16:00 地域シンポジウム

### 九州発世界の食市場開拓への挑戦

座長 薬師寺哲郎(中村学園大学)、株田文博(中村学園大学)  
第1報告 福岡県における農林水産物・食品等の輸出促進の取組(仮題)  
重見知宏(福岡県農林水産部輸出促進課)  
第2報告 甘口醤油等調味料の韓国・ベトナム・台湾・シンガポール市場開拓の可能性(仮題)  
三瀬僚一(ニビシ醤油(株))  
第3報告 一風堂のグローバルラーメン戦略(仮題)  
桑野洋((株)力の源ホールディングス)  
第4報告 インバウンド客のフードバリアフリーに向けたハラル・ヴィーガン冷凍食品開発(仮題)  
用松靖弘(中村学園大学・元ロイヤルホールディングス(株))



#### 【お問い合わせ先】

大会実行委員会事務局(高橋)  
九州大学大学院農学研究院農業資源経済学講座内  
TEL: 092-802-4688 / FAX: 092-802-4688  
E-mail: 2024congress@fsraj.org

日本フードシステム学会事務局(大石)  
日本大学生物資源科学部食品ビジネス学科内  
TEL: 0466-84-3401 / FAX: 0466-84-3429  
E-mail: office@fsraj.org

#### 【参加方法等】

参加費 正会員・シニア会員・名誉会員・賛助会員・協賛団体 3,000円  
学生会員 2,000円 非会員(一般) 4,000円 非会員(学生) 2,500円  
懇親会費 一般(会員・非会員) 5,000円 学生(会員・非会員) 3,000円

弁当・懇親会は6月5日(水)まで、大会参加は6月20日(木)までの事前  
申込が必要となります。詳細は大会HP (<https://sites.google.com/fsraj.org/2024/>もしくは右のQRコード)をご確認ください。

